

平成12年11月吉日

各 位

株式会社 トムス・エンタテインメント

アニメーター育成を目的に開設した『アニメ塾』について

この度、トムス・エンタテインメントでは新たにアニメーション製作の次代を荷う人材育成を目的とした『アニメ塾』を開設することになりました。『アニメ塾』の開校は2001年2月を予定しています。

この『アニメ塾』は、業界では初めての試みである「インターネット」を利用したアニメーションの制作技術を通 信教育で実施するのが最大の特色で、受講者にとっては場所や時間に拘束されず、安価に課題を手に入れることが可能で、自分の技術レベルに合わせてプロの添削を受けられることが大きな魅力になっています。

運営を担当するのは当社の100%子会社で、アニメ映画のヒット作「ルパン三世／カリオストロの城」を始め、アメリカのテレビアニメーション・シリーズ「スーパーマン」や「バットマン」などの話題作を制作し、アメリカの権威であるエミー賞を日本で唯一受賞し、ハリウッドでも有名な(株)テレコム・アニメーションフィルム(本社:東京・三鷹市、代表取締役社長:竹内孝次)が主体となり、「トレースマン」「ペイントマン」などのレタス・シリーズに代表されるアニメーション用コンピューターソフト開発の第一人者である(株)セルシス(本社:東京・渋谷区代々木、代表取締役:川上陽介)の協力を得て実施します。

塾長には日本のアニメーション界の重鎮で映像「ルパン三世」の生みの親としても有名な大塚康生が就任し、実際の添削業務には前述のエミー賞を受賞したテレコム・アニメーションフィルムの精鋭アニメーターが担当します。

また、この『アニメ塾』で用意される課題は、プロのアニメーター育成に実際に使用するものであり、アニメーションのエッセンスである「動き」に重点を置いたものになっています。従ってアニメーター志望者だけではなく、すでに制作業務を手がける2D／3Dアニメーターの受講者も受け入れ、デジタル化が進むアニメ業界の状況に対応できる人材育成を目指しています。

『アニメ塾』への入学はサイト上で手続きし、受講者はシリアル番号を入手した上で各自の能力を選定するレベルテストを受けて初級、中級、上級のコースに分類されま

す。以後、コースに応じてサイト上で課題の添削を受け、コース終了時には認定証を授与し、初級→中級→上級とレベルアップを図っていきます。

なお、受講料は年間5万円に設定しており、弊社ではこの『アニメ塾』を21世紀の新事業として捉え、初年度の受講者数を300人と予定し、年間1,500万円の売上を見込んでいます。

この件に関するお問い合わせ

(株)テレコム・アニメーションフィルム

電話:0422-42-4541